

のうがくかい 「なごやか農楽会」だより

第57号(1月号)
平成31年1月20日発行
なごやか農楽会事務局

「坂の上の雲」から「地上の星」へ

終戦後、一人の青年が、故郷大阪の焼け野原に立ちすくみ、「こんなことを惹き起こした日本人とは、どんな人間なのか」を考え、自分自身に、そして亡くなった友人達に答えることを誓った。青年は、その後、日本人と歴史を見つめ、多くの作品を世に残した。青年の名を司馬遼太郎という。

「坂の上の雲」、司馬の大作である。欧米に追いつこうと近代化を推し進める明治日本。目の前に浮かぶ雲を見つめ、近代化への坂を上るといふ日本史上、類をみない楽道家達の物語である。作品を書き上げた後、司馬は、「明治近代人は前のみを見つめながら歩く。上ってゆく坂の上の青い天にもし、一朵の白い雲が輝いているとすれば、そののみを見つめ、坂を上ってゆくであろう」と書いている。日露戦争迄の物語だが、バブルが弾ける迄、一時期を除き、日本人が一貫して感じていた気分のように思う。

失われた10年という言葉が聞こえ始めた頃、ある歌（中島みゆき「地上の星」）が世に出た。

♪みんなどこへ行った 見守られることもなく
♪地上にある星を 誰も覚えていない 人は
空ばかり見てる
♪つばめよ 高い空から教えてよ 地上の星を
♪つばめよ 地上の星は 今何処にあるのだろう

坂を上り、空を見上げる時代は終わった。何の反省もなく、再び経済成長を夢見る古いモデルに、この国の官僚も、異論を唱え始め

た。「不安な個人、たちすくむ国家～モデル無き時代をどう前向きに生きるか～（経済産業省若手プロジェクト2018）」

私達は、坂を下るしかない。モデルは無い。そういう時代が始まっている。そのことを認め、たちすくむのでなく、坂を下る勇気を、下りていく生き方を、私達が示し、先頭に立ち、地上にある星（幸せ）を探すべきではないでしょうか。

農ある暮らし、農ある社会の中に、地上の星があるのでは・・・と私は思います。美しい自然、良い環境、良い仲間、豊かな体験が、人を幸せにします。安心できる、確かなものを実感することができます。

農には、その力があります。古い形の共同体の復活でなく、自然からも人からも孤立しない、緩やかな、心地よい生き方が、下っていくその先に待っていると思います。

自然と生命、人と人をつなぐために農楽会が出来ることを見つけていきたい。土の上に立つ。そこから始まるのが沢山ある。そう思います。

事務長 川合雅彦



(福寿草 名古屋市農業センター)

農楽コーナー

秋の研修会が開催されました

秋の研修会が11月27日（火）に日本最大級の産地直送市場 大府「げんき」の郷で参加者29名で開催されました。当日は天候も晴れで10時30分からあすなろ舎で研修会、昼食会、産直市場の見学会が催されました。研修会では、げんきの郷の所長よりげんきの郷の説明、質疑応答がありました。げんきの郷はJA あいちの子会社で、売上21億円、平日2000人休日8000人の集客があり夕方には新鮮野菜がからっぽになります。農家からの委託販売でキズ・まがり等の出荷の規格は農家みんなで決めています。オープンから18年たちますが、顧客、農家の高齢化が課題となっています。



ボランティア保険について

他のボランティア団体に加入され来年度も加入される方で、なごやか農楽会加入のボラ

ンティア保険Bプラン（入院保険日額6500円・保険料300円）より高額な保険（天災Bプラン、Cプラン（天災含む））に他のボランティア団体が加入している場合は、重複加入となり、当会での加入がムダとなりますので、所属する支部長に連絡ください。

自習畑新会員の募集を行います

自習畑同好会では新会員の募集を行います。
場所：天白区菅田 作業日：毎週日曜9時～
年会費：5000円 詳細は担当の関岡携帯まで（090-3832-4742）農楽会ホームページに場所等の地図が掲載されています。

平成31年度総会のご案内

4月21日（日曜日）、午後1時より、農業センター講習室にて開催します。引き続き4時頃まで支部総会を開催します。皆様の出席をお願いいたします。（同封の案内書参照）

各支部の活動

てんぱく支部			
月	延人数	延時間	主な活動
10	24	72	ニンジン草取り、サツマイモの蔓切り、収穫支援、みどり支部（サツマイモ）応援
11	73	233	朝市、玉ねぎ定植、ミカン収穫、みかん選別、オクラ撤去
12	290	951	小松菜揃え、収穫ツアー、みかん収穫、選別、袋詰め、人参収穫

みどり支部			
月	延人数	延時間	主な活動
10	68	171	トマトーン散布、マルチング、防虫テープ貼り、キュウリ・トマト定植、育苗ポット後片付け、トマト誘引、脇芽取り、サツマイモ蔓切り、片付け、サツマイモ掘り手強い、マルチ張り
11	56	126	きゅうり誘引、トマトーン散布、トマト下葉取り・下葉拾い、トマト誘引、畑後片付け、稲わら集め、畑草取り、ブロッコリー定植、トマト脇芽取り、サツマイモ蔓の片付け、園児サツマイモイモ掘り
12	31	62	トマトーン散布、トマト誘引、脇芽取り・下葉掻き、下葉取り、掃除、

港・中川支部			
月	延人数	延時間	主な活動
10	86	300	下葉落とし、草取り、畝作り、ニンニク・レタス・白菜定植、サツマイモ収穫等、ブロッコリー畝肩の草取り、ポット水洗い、ハウスの修理、サツマイモ収穫援農、蕪・小松菜・水菜等種まき及び苗の定植
11	58	192.5	下葉取り、畝作り、土作り、サツマイモ収穫、草取り等、石ころの整理、ブロッコリー・白菜の収穫、小松菜、ほうれん草苗植え、ブロッコリーの袋詰め
12	52	157.5	下葉落とし、玉ねぎ植付け、さやえんどう・エンドウ豆・大根の間引き、施肥畝作り、土作り、人参・大根・里芋・サツマイモ収穫、草取り他、ブロッコリー収穫、箱組み立て、ビニール袋入れ、小松菜・ほうれん草・水菜の苗植え

もりやま支部			
月	延人数	延時間	主な活動
10	30	60	草取り、ブロッコリー植え、インゲン収穫、フルーツパーク出店手伝い、ブドウ枝切り・伐採、サツマイモ掘り、ラズベリー剪定
11	24	48	きゅうり片付け、サツマイモ掘り、マルチ貼り、しめ縄準備、ブドウ蔓切り、テープ切り、ラズベリー選定、ブルーベリー麻袋敷、施肥
12	14	32	トマトやご取り、ニラ・アロエ・つるむらさき片付け、草取り、梅剪定

評議会報告

11月度会議（11月10日開催）

報告・審議・検討事項

- ① 各支部長より、前月の活動報告、当月の活動計画の説明がなされた。(次月も同様)
- ② 農業センターまつり 野菜栽培セットの販売は、開催日が2日だった1昨年並み123セット販売しました。今年の新企画ペットボトル稲作セットは、種まきが半年後のこともあり15セットと予定に届かなかった。来年は晩秋に蒔ける麦を検討。
- ③ 20周年記念行事について検討を行った。講演とパネルディスカッション、記念パーティ、記念冊子の作成等の意見が出た。今後検討を深めていく。
- ④ 17期総会の反省等をふまえ総会の受付方法について検討を行った。



(センター祭り 今年から育成講座の企画と隣の場所)

- ⑤ 研修会の予定について確認を行った。

12月度会議（休み）

1月度会議（1月12日開催）

報告・審議・検討・依頼事項

- ① 自習畑 来年度若干名の募集を行う
- ② 総会日程を決め、併せて、総会にむけてスケジュール、総会運営・手順等について確認した。決算の遂行、各支部在籍者確認の要請があった。
- ③ 農業センターより平成30年度「農業ボランティア育成講座」修了式・交流会への出席依頼があった（2月3日、午後1時より）。このため2月評議会は2月3日。
- ④ 4月6日午後の農業ボランティア講座説明会への出席依頼があった。このため4月評議会は4月6日。
- ⑤ 20周年記念行事について検討を進め総会にはかる。経費節減をすすめ、農楽会だよりのメール配信化を推進して行く。

あとがき

年末の小松菜揃え、ミカンも豊作で12月の援農は例年並みに回復しました。今年はいまのところ暖かい日がつづき暖冬の予想ですが、風邪の季節です、健康に留意ください。

(事務局発行担当 水野・川合)

保存版

平成31年1月20日

平成31年度なごやか農楽会総会のご案内

なごやか農楽会会員各位

会長 花井幸久

平成31年度なごやか農楽会総会を下記のとおりご案内いたします。

記

1. 開催日：平成31年4月21日(日)
2. 開会：13時00分(受付:12時30分から)
3. 閉会：15時45分(予定)
4. 会場：名古屋市農業センター農業指導館

(お願い)

- ◎総会受付にて平成31年度会費1,000円お支払いください。
- ◎当日は名札(修了証)を着用願います。
- ◎当日欠席の方は4月30日までに下記口座へ振り込みをお願いします。

振込先:ゆうちょ銀行(支店コード12100)

口座名:なごやか農楽会

種類:普通口座番号68446931

(他銀行からは、店番218—6844693)

振込みでなく、当日受付での代理徴収も出来ます。(総会に参加されるお知り合いの会員に会費をお預けし、代理徴収をお願いする方法です)

総会直前に総会のご案内を行いません。総会まで本状を保存願います。

以上